

MFJ 承認 2010 北海道クロスカントリー選手権シリーズ 第1戦 千歳大会

## エアフォース GP 大会特別規則



大会名 MFJ 承認 2010 北海道クロスカントリー選手権シリーズ 第1戦 千歳大会

開催日 2010年4月18日(日曜日)

主催者 北海道オフロードパーク (MFJ 公認クラブ)

事務局 北海道オフロードパーク 北海道千歳市泉沢 1719 番地

電話 0123-28-3390 FAX 0123-28-3392 担当：山田

Eメール [info@hopmx.com](mailto:info@hopmx.com)

競技内容についてのお問合せは FAX または E メールにて文書にてお願いします。

**総 則** 本大会は北海道モーターサイクルスポーツ協会の定める 2010 年度北海道クロスカントリー選手権シリーズ総則・競技規則・付則・技術規則および本大会特別規則に基づいて開催される。大会組織は、当日の公式通知によって発表する。

### 参加定員

参加定員は 200 名(台)とする。定員を超えた場合のエントリー受付優先順位は、SA クラスと L クラスを最上位とし、その他のクラスにおいては先着順とする。

### 参加申込期間

3月29日～4月12日(12日までの入金によって受領)

参加受理書は 4月14日にライディングナンバーの通知を同封して発送される。

### 開催クラスと参加費

SA クラス	最上級(指定選手)	12,250 円
A クラス	上級	12,250 円
B クラス	中級	12,250 円
C クラス	国内市販トレールバイク	10,250 円
L クラス	女性選手	10,250 円
F クラス	初級・ファンライド	10,250 円

\*いずれも MFJ 傷害基金掛金 1500 円とトランスポンダーレンタル 750 円を含む。

## 参加資格（ライセンス）

本大会の参加には MFJ エンデューロライセンス、MFJ エンジョイ会員、MFJ の何らかの競技ライセンス、MFJ 競技役員ライセンス、MFJ ピットクルーライセンスのいずれかが必要である。競技役員ライセンスの場合には運転免許証の提示も必要とされる。

\*MFJエンジョイ会員には、大会当日にも入会可能です。3000円で12ヶ月間有効、他の大会の参加にも必須となりますので、シーズンインのこの機会にぜひご加入ください。

## ライディングナンバー

北海道モーターサイクルスポーツ協会が定めた指定ゼッケン(別紙)によって定められたナンバーを持つ選手は、それが2010年度の固定ゼッケンとなる。ただし、指定ゼッケンを与えられているクラスから異動した場合(例、FクラスからBクラスに変更)には、新たに主催者から与えられたゼッケンを使用し、以後の大会での固定ゼッケンとなる。

参加申込時、指定ゼッケンのある選手は、自分のゼッケン番号を記載すること。ただし、クラスを異動している場合は空欄とすること。

## エントリー(参加申込)方法

エントリー申し込み先は、スポーツイベントの参加申込受付を代行する業者である「スポーツエントリー」とする。下記の要領で、ファックスまたはインターネットでの申し込みができる。現金書留での申し込みを希望する選手は別途事務局まで問合せのこと。

### ファックスを利用する場合

① 郵便局で、エントリー料を郵便振替払込請求書兼受領書で振り込む。

記号 01720-7-110732 名義:スポーツエントリー

②振込み後 郵便振替払込請求書兼受領書を FAX 用エントリー用紙に貼り付け、 FAX:0120-37-8434 へ送信。

### インターネットを利用する場合

HOP ホームページ、またはスポーツエントリーHP 内の「北海道 XC 選手権エアフォース GP」のコーナーで、申し込み、支払方法を選択。クレジットカードやコンビニでの支払いが可能。

申し込みの確認は、スポーツエントリー まで。

TEL:0120-711-951 (携帯からは 0985-35-8665)平日 10:00~17:30

## エントリー費の返還

払い込みを行なったエントリー費は、不可抗力により大会が開始されなかった場合を除いて返還されない。大会が開始前に中止された場合には、振込み手数料を差し引いた金額が返還される。返還は、本来の大会日程から 30 日以内に行なわれるものとする。

## 特別競技規則

### 競技方法 2 時間ヘアスクランブル+ファイナルモトクロス 3~5 周

今大会は、規定時間内の周回数と着順を競うヘアスクランブル方式とする。最初の組がスタートしてから 2 時間を経過した時点で、トップでフィニッシュラインを通過した選手からチェッカーフラッグが振られ、レース終了の合図とする。各選手の周回数と所要時間が計測される。

2 時間のヘアスクランブルが終了してから約 60 分のインターバルを置き、各クラス一斉スタートによるモトクロスを行う。モトクロスは 3~5 周で、トップの選手がチェッカーフラッグを受けた周でレースは終了となる。各ライダーの所要時間を計測。規定の周回数に満たなかった選手は、消化できなかった周に対して 3~5 分(コース状況によって変更)のペナルティを加算して、モトクロスの所要時間とする。

2 時間ヘアスクランブルの成績を基準とし、モトクロスでの所要時間を加算して、総合成績とする。

注.コース状況によりモトクロスは中止される場合がある。その場合は 2 時間ヘアスクランブルの成績によって順位を決定する。

### コース

北海道オフロードパークと周辺林道を組み合わせた 1 周約 15km のクロスカントリーコース。F、C、L クラスにおいては、一部にショートカットコースが適用される場合がある。また、ファイナルモトクロスでは、モトクロス A コースが使用される。

### スタート(2 時間ヘアスクランブル)

各クラスの一斉スタートとする。SA、A、B、L、F、C の順。各クラス間に約 30 秒のタイムラグが置かれるが、所要時間からは差し引かれない。エンジンは停止状態からのデッドスタートで、日章旗の合図とともに、エンジン始動とスタートが許可される。スタート 30 秒前の合図の後、日章旗の合図前にエンジンが始動された場合にはジャンプスタート(フライング)とみなされ、当該クラスのスタートが終わってから最後尾からのスタートが義務付けられる。

### スタート(ファイナルモトクロス)

各クラス一斉スタート(ただし参加台数の少ないクラスでは混走)。C、F、L、B、A、SA の順。スタート方式はエンジン始動状態のクラッチスタート。フライングと判定された場合は、1 分のペナルティが与えられる。これに対する抗議は受付ない。

### 車両規定

2010 年度北海道クロスカントリー選手権シリーズの諸規定に準じる。  
フロント、リアともにモトクロスタイヤの使用が可能。

### 賞典

SA クラス	1～6 位	メダルまたは盾
A クラス	1～6 位	メダルまたは盾
B クラス	1～6 位	メダルまたは盾
L クラス	1～3 位	メダルまたは盾
F クラス	1～3 位	メダルまたは盾
C クラス	1～3 位	メダルまたは盾

\*上記のほか、大会の任意により副賞が用意される。

## タイムスケジュール

4月18日(日)

7:30	ゲートオープン・受付開始(クラブハウス)
8:30	受付終了
8:30~9:15	車両検査 (パドック)
9:30~9:45	ライダーズミーティング
10:15	2時間ヘアスクランブル スタート
12:30	2時間ヘアスクランブル 終了
	インターバル・MX コース整備
13:00	ファイナル MX グリッド整列開始
13:15	ファイナル MX L・C・F クラス
13:30	ファイナル MX B クラス
13:45	ファイナル MX SA・A クラス
14:30	暫定表彰式
15:00	閉会式・終了